

2024年度 シニア選手権

《競技規定》

開催日 2024年10月4日(金)、10月11日(金)
開催場所 ウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部
〒498-0069 愛知県弥富市富浜一丁目4番 TEL:0567-68-6651

本競技は、日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則(2023年1月施行)と、このローカルルールを適用する。これらの追加・変更については各競技に適用される競技規定やプレイヤーへの注意事項を確認すること。下記に参照するローカルルールの全文については2023年1月発効の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること(www.jga.or.jpで閲覧可)。

別途規定されている場合、または適用規則が明示されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰(ストロークプレーでは2罰打)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

- アウトオブバウンズは白杭の柱のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- アウトオブバウンズに止まったり、そのアウトオブバウンズを超えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. ペナルティーエリア(規則 17)

- 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。
- ペナルティーエリアが境界に隣接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界まで及び、その境界と一致する。
- ペナルティーエリアの縁がコースの境界と一致する地点をプレイヤーの球が最後に横切ってからそのペナルティーエリアの中で見つかるか、そのペナルティーエリアの中に止まったことが分かっている、または事実上確実な場合、ローカルルールひな型 B-2.1 に基づいて反対側の救済を受けることができる。

ペナルティーエリアのためのドロップゾーン

ペナルティーエリアのためのドロップゾーンが設置される場合、1 打の罰に基づく救済の追加の選択肢となる。ドロップゾーンは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。

3. 異常なコース状態(動かせない障害物を含む)(規則 16)

- 修理地
 - 白線で囲まれ青杭で標示してある区域
 - 張芝の継ぎ目;ローカルルールひな型 F-7 を適用する。

プレイヤーの球が張芝の継ぎ目にあるか、触れている場合、あるいは継ぎ目がプレイヤーの意図するスイングの区域の障害となっている場合

 - ジェネラルエリアの球:
そのプレイヤーは規則 16.1b に基づいて救済を受けることができる。
 - パッティンググリーン上の球:
そのプレイヤーは規則 16.1d に基づいて救済を受けることができる。しかし、その継ぎ目がプレイヤーのスタンスにだけ障害となっている場合、障害は存在しない。救済を受けるときは、張芝の区域の中のすべての継ぎ目は同じ継ぎ目として扱われる。そのことは、球をドロップした後どの継ぎ目であってもプレイヤーの障害となる場合、たとえその球が基点から 1 クラブレンジス以内にある場合でも、そのプレイヤーは規則 14.3c(2)に基づいて要求されるように処置しなければならないこと(再ドロップ)を意味している。
- パッティンググリーン上、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリアの部分にあるヤーデージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16.1 に基づく救済を受けることができる。ヤーデージ用のペイントがプレイヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は存在しない。

(b) 動かさない障害物

- (1)白線の区域と動かさない障害物がつなげられている場合、一つの異常なコース状態として扱われる。
- (2)動かさない障害物で囲まれている庭園区域とその中で生長しているすべての物は、一つの異常なコース状態として扱われる。
- (3)ウッドチップやマルチ(木屑)などを表面に敷いた道路や通路。ウッドチップやマルチ(木屑)などの個体はルースインプディメントである。
- (4)電磁誘導カート用の2本及び3本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、規則 16.1aに基づき罰なしの救済を受けなければならない。
- (5)コース内の防球ネット(金網)が動かさない障害物となる場合、その障害物の上を越えたり、中や下を通さずにニヤレストポイントを決めなければならない。
- (6)U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない(例外:ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にあるU字排水溝)。
- (7)人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝はその道路の一部として扱う。

4. 不可分の部分

次の物は不可分の物であり、罰なしの救済は認められない。

- (a) 樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物、その他の物
- (b) ペナルティーエリア内にある人工的な護岸やパイリング(枕木等の構築物)。

5. クラブと球の規格

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト;ローカルルールひな型 G-1 を適用する:

プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載しているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰:失格

例外:1999年より前に製造されたクラブヘッドを持つドライバーはこのローカルルールから免除される。

- (b) 適合球リスト;ローカルルールひな型 G-3 を適用する:

ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールに違反した球でストロークを行ったことに対する罰:失格

注:上記(a)及び(b)の更新されたリストは www.jga.or.jp あるいは www.randa.org で閲覧できる。

6. 陰悪な気象状況によるプレーの中断(規則 5.7)

危険な状況のためにプレーの中断、または通常の間断はカート無線によって伝えられる。

どちらの場合も、プレーの再開はカート無線によって伝えられる。

次の信号がプレーの中断と再開に使われる:

差し迫った危険のための即時中断 カート無線

危険な状況ではない中断 カート無線

プレーの再開 カート無線

注:危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

7. 練習(規則5)

- (a)ラウンド前とラウンドとラウンドの間の練習(規則 5.2)

規則 5.2b は次の通り修正する。

プレーヤーは、ラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技コースで練習をしてはならない。ただし、指定練習区域を除く。

- (b)ホールとホール間の練習(規則 5.5b)

規則 5.5b を次の通り修正する:

二つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

・終了したばかりのパットニンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。

・終了したばかりのパットニンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパットニンググリーン面をテストする。

8. キャディー使用禁止

規則 10.3 は次のように修正される:プレーヤーはラウンド中にキャディーを使用してはならない。

9. 参加資格

プレーヤーは各競技の「競技の条件」で定められる参加資格の条件を満たしていなければならない。

10. スコアカードの提出(規則 3.3b)

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならず、そしてすぐに戻らなければならない。

11. タイの決定

36 ホールを終えて 1 位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにてホールバイホールのプレーオフを行い、優勝者を決定する。尚、3名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は 2 位タイとする。入賞者に対する記念品の贈呈に関しては、最終ラウンドのスコアにより決定する。それでも順位が決定しない場合は、次の順で決定する。最終ラウンドのマッチングスコアカード方式→委員会によるくじ引き。

12. 競技の結果 — 競技の終了

本競技は、最終成績表がゴルフ場ホームページに掲載された時点をもって終了したものとみなす。

13. 競技の成立

本競技の競技者全員が規定のラウンドをホールアウトできなかった場合、委員会は競技成立について別途協議(再開、予備日など)するものとする。

14. 委員会の裁定

委員会はローカルルールを修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

競 技 の 条 件

1. 参加資格

プレーヤーは、競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. プレーの条件

36ホール・ストロークプレー

第1ラウンド 10月 4日(金) 18ホール・ストロークプレー

第2ラウンド 10月11日(金) 18ホール・ストロークプレー

【距離表】

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	353	152	528	386	334	485	147	302	384	3,071
Par	4	3	5	4	4	5	3	4	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	Total
392	180	464	361	312	499	375	148	371	3,102	6,173
4	3	5	4	4	5	4	3	4	36	72

追加ローカルルール

1. 樹木の添木は、コースと不可分とする。(樹木の一部とみなすため、添木による救済は受けられない)
2. CLOSED 標示のある予備グリーンは目的外グリーンとし、プレーヤーの球が目的外グリーンにあるか球の一部が目的外グリーンに触れている場合や意図するスタンスやスイング区域の障害となる場合は、罰なしの救済を受けなければならない。
3. ペナルティーエリアのためのドロップゾーンは使用してはならない。

注 意 事 項

1. 競技の条件及びローカルルールに追加・変更があるときは、掲示板、スターティングホールのティーイングエリア付近に掲示して告示する。
2. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。
3. 練習は指定打席練習場にて行い、打球練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン(30球)を限度とする。
4. 使用ティーマークは白マークとする。
5. コース内での携帯電話の使用は禁止する。(事故・ケガ等の緊急の場合を除く)
6. 正規のラウンド中、ギャラリー等との接触においてアドバイスとみなされる行為があった場合は、ペナルティを科すことがあるので注意すること。
7. 委員会は競技中を含め、いつでも出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
8. プレーヤーまたはそのキャディーにエチケット違反、または非行があった場合には制裁を受けることがある。また、重大な非行があった場合には規則 1.2a に基づいて失格とする場合がある。
9. 受動喫煙を防止するため、健康増進法に基づいた対応につき所定の場所以外は禁煙とする。乗用カート内も禁煙とする。※所定の場所とは灰皿が設置してある場所を示す。

競技委員長 稲盛 浩一

2024年度 シニア選手権競技 第1日 組合せ

2024年10月4日(金)

於: ウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部

OUTスタート

組	時間	選手名	選手名	選手名	選手名
1	7:22	品地 勝弘	加藤 正	黒宮 智仁	
2	7:30	山口 博史	櫛田 芳樹	穴井 元紀	
3	7:37	服部 二三夫	大橋 浩之	下田 涼治	吉田 学
4	7:45	羽吉 正勝	大山 碩済	川崎 修一	
5	7:52	五十川 康雄	浅井 廣高	伊藤 博也	
6	8:00	西川 清数	余語 敏治	奥山 眞弘	伊藤 晴夫

INスタート

組	時間	選手名	選手名	選手名	選手名
1	7:22	伊藤 理	早川 一茂	藤井 一久	
2	7:30	近藤 歳宗	渡邊 広海	野末 幸裕	大野 哲司
3	7:37	中村 善孝	井篁 敬	平野 勝彦	
4	7:45	岡田 勝行	若杉 正義	羽根 正憲	森田 康彦

- ※ 欠場者が出た場合、組合せを変更する事がある。また、欠場者のところへウェイティングの選手が入る場合がある。
- ※ 上記スタート時間の30分前までに受付を完了し、10分前にはスタート場所に待機すること。
- ※ 10/4(金)18ホールストロークプレーの成績により、10/11(金)2日目の組合せを決定する。
尚、予選カットは無しとする。
- ※ 競技参加料として1,650円(税込)を10/4(金)のプレー代とともに頂戴します。
- ※ 本日は、1ラウンドスループレーとなります。